



先輩から後輩へ！ 『合格』へのアドバイス！

今年も多く先輩（4年生）が教職に就いた後、自身の力を発揮することを目指し、教員になるための準備（採用試験対策も含む）を計画的に行っている姿を見てきました。そしてその4年生もまた先輩たちから、多くのことを学び自分の夢を叶えることに生かしていました。

後輩の皆さんが先輩方の取り組んだ経験を聞くことは、皆さんにとって大きな指針となります。

その一環として、今年もバトンタッチ・アドバイス会で「帝京大学の学びの気風」を引き継ぐことができました。

【教員採用試験合格者より後輩へのメッセージ】

何よりも大切なのは教員になりたいという思いを最後まで強くもつことです。また、周りの人を頼ることもよいでしょう。友達と協力すること、教職センターを積極的に活用すること、家族に相談することなどがありますが、最後は周りの人に頼りながらも自分の意志を強くもって粘り強く勉強することが最も重要です！また、仲間と笑い合うことも大切です。毎日仲間と笑い合っ、一緒に努力する。「これが大事です。」ここで社会科教師になる一人として偉人の言葉を紹介します。東郷平八郎の『愚直と笑われるとも、終局の勝利は必ず誠実な者に帰すべし』です。自分を信じて粘り強く頑張ってください。（東京・中高社会・深澤 陸杜さん）

教員採用試験を控える皆さん、今準備している人もいれば、これからの人もいると思います。なかなか見通しをもてず、不安になることも多いと思いますが、まずは教職センターや近隣の小学校をたずねてみてください。実際にたずねることに多少の抵抗はあると思いますが、でも、そこは踏ん張って前に進んでみましょう。そうすることで、結果はどれであれ、次につなげることができます。

（横浜・特別支援学校・守屋 瞬さん）

ニュースレターはじめ、教職センターのことは、本学のホームページで見ることができます。（右の二次元コードからアクセスできます。）



教員採用試験はこれまでの成果をふんだんに発揮する場所。自分自身を振り返ってみましょう。1年生の概論、2年生の指導法、その後の教育実習を乗り越えた君たちならきっと大丈夫。自分を信じて、自分の将来のために、全力で試験と向き合ってください。そして、終わったら沢山遊ぶこと！頑張って！応援しています！

（埼玉・小学校・宮島 隆行さん）

教員となる皆さんへのエール！

【教職センターより】

教師を目指したきっかけやこれまでの道のりは千差万別ですが、教師になるために並々ならぬ努力をしてきたことは一緒であると思っていますし、それを間近に見てきました。その努力を存分に発揮する4月がもうすぐそこに来ています。

「こういう教師になりたい」「子どもたちとこんな活動をしたい」という思いや夢をもち続け、少しずつ達成していくことが大切です。もちろん容易なことではありませんし、苦難に直面することでしょう。ただ、子どもたちはさらに多くの悩みや不安をもっているのですから、教師の責任は重大です。

ともに学び成長を支えてきた私たちも送り出して終わりとは考えていません。いつでも相談に来てください。前途ある皆さんの活躍を心よりお祈りしております。

実践力を付ける！ 準備をする！

【実践力を付ける】

2/6 スタートダッシュ学習会

2/17 2限：夢プロ入門1第2回（オンライン）

2/21 2限：夢プロ入門2第5回（オンライン）

3/17 2限：夢プロ入門1第3回（オンライン）

3/28 2限：本気塾リレー講座Ⅱ（模擬授業室1）

※内容はチラシ等を確認してください。

【教育実習ガイダンス】

3/24 9：30～（幼）

3/25 9：30～（中・高）・14：00～（東京都）

【教育実習申込ガイダンス】

3/28 9：30～（中・高）

3/31 9：30～（幼）・14：00～（4年・科目等履修生）

※ 初等・特別支援の教育実習関連ガイダンスは、4月に入ってから実施されます。